

帝王切開創部癒痕症候群(CSDi)とは？

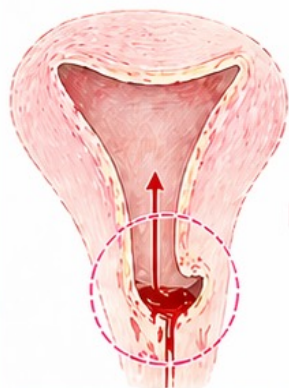
～小さなポケット(ニッチ)が、不妊や流産の原因になることがあります～

思い当たる方は、
一度ご相談ください。

帝王切開のあとにできる子宮の傷あと(癒痕部)が原因で、
不妊や流産、月経後出血などの症状を引き起こすことがあります。

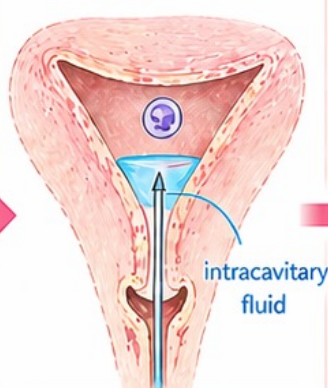
CSDiが起こるしくみ(4つのステップ)

1 癒痕部に貯留した
血液・液体が
子宮内腔へ流入する



帝王切開のあと、傷あと(癒痕部)に血液や液体がたまり、月経のたびに子宮の中へ流れ出てしまいます。

2 胚移植時の
intracavitary fluidとして
着床を妨げる



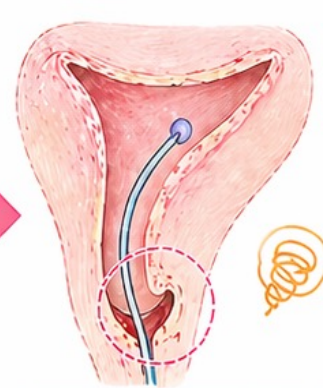
胚移植のときに液体があると、赤ちゃんが着床しにくくなる原因になります。

3 慢性炎症・慢性
子宮内膜炎を介して
受容能を低下させる



たまった液体が原因で炎症が続き、子宮の内側の環境が悪くなり、妊娠しにくくなります。

4 子宮屈曲や癒痕部変形により
胚移植操作をのものを
難しくする



子宮の形がゆがんでいたり、傷あとが変形していると、胚移植の操作が難しくなります。

こんな方はご相談ください ♡

- ✓ 帝王切開の経験がある
- ✓ 月経後に出血が長く続く・だきだら出血する
- ✓ 不妊治療をしているのに、うまくいかない
- ✓ 流産を繰り返してしまう
- ✓ 骨盤痛や違和感がある

早めの検査・治療で、
妊娠の可能性が広がります。



お悩みの方は、
静岡厚生病院までご相談ください

一人で悩まず、まずはお気軽にご相談を。
あなたに合った検査や治療を
ご提案します。



まずは、当院のホームページをご覧ください /

スマホで
読み取って
アクセス!



静岡厚生病院 公式ホームページ

静岡厚生病院

<https://ja-shizuokakosei.jp/>



診療内容・医師紹介



受診予約
(一部診療科)



アクセス・地図

あなたの未来のために、私たちがサポートします。

気になる症状がある方は、産婦人科外来までご相談ください。